

## 職員による自己評価

## A 環境面

○12人以上が利用した際の着替え時にスペースが足りていない。

○トイレが男女共用のため外作業からの戻りでトイレが混雑し「別々だったら」という意見や、トイレ・着替え時に「女性スタッフが不足」という意見もあった。

## B 児童への支援内容

○支援計画作成時に課題や目標の適正さ、長期休暇中の打ち合わせ不足、支援についての情報共有・共通認識不足が課題。

○研修の機会は確保できている。

## C 関係機関との連携

○自立通所の児童が通っている学校との連絡体制ができていない。

○関係機関との連携も相談支援を利用していない児童については足りていない。

○医療機関との連携が不足しており、その中でも「服薬」については最新の情報を把握できていない。

## D 保護者への説明責任・信頼関係

○ペアレントトレーニングを含め、保護者の方と相談してもらいやすい信頼関係の更なる向上に努めたい。

○今年は保護者会の実施も検討したい。

## E 非常対応

○防犯など様々な場面を想定した内容の訓練を行いたい。

○ヒヤリハットの共有は良いが、そこからの対策が課題。

## 保護者による評価

## A 環境面

○活動スペースは「適切」

○バリアフリー化については「どちらともいえない」が半数近く。

## B 児童への支援内容

○支援計画、活動プログラムについては支持されている。

○障がいのない児童との関りについても「どちらともいえない」が半数近く。「要望があるか」確認が必要。

## C 事業所からの情報発信

○支援の内容などの説明、日頃の児童の状況についての連絡に対して、概ね評価をいただいている。

○全体の項目の中で、唯一の「いいえ」が保護者会の実施や保護者同士の連携についてだったので、改善が必要

## D 非常時対応

○避難訓練の機会はあるが、マニュアルの周知や説明が課題。

## E 満足度

○「学校休業日の利用時間を増やしてほしい」という意見があった。送迎の順番など、できる限り要望に対応したい。

○概ね満足していただいているが、平日の活動については変化を加えたい。

## 事業所内での分析

## 【共通点】

○設備のバリアフリー化に関して、改善が必要。

○保護者会が開催できていないことも含めた、保護者同士の連携を行うための支援不足。

○障がいのない子どもとの関わる機会が無い。

○保護者との連絡体制や活動についてのお知らせはできている。

## 【相違点】

○活動スペースに対する認識。

○職員の配置数についての認識。

○支援に関する評価について、保護者の方には満足していただいているが、職員は「まだまだ」と評価している。

○緊急時対応マニュアルの説明・周知についての認識。

## 分析・検討してみたて…

### 事業所の強み

- 支援の評価は満足していただいているが、職員は更なる向上を目指している。
- 子どもたちが日々楽しんで通ってくれるための支援を行っている。
- 保護者との連絡体制や会報誌などで子どもたちの様子を発信している機会が確保できている。
- 研修や避難訓練の機会は充分。

### 事業所の改善点

- 設備のバリアフリー化。その後の保護者への周知。
- 利用人数が多い時の設備・スペースの使い方
- 関係機関との連携。
- 服薬や薬のアレルギーに関する情報不足。
- 保護者同士の関りについて。
- 緊急時・感染対策などマニュアルの周知。

### 事業所の改善への取り組み

- バリアフリー化については整理整頓を徹底し、設備や物の使い方を子どもたちに視覚支援を用いて分かりやすく提示して、安心・安全に過ごせるよう努める。また、日々の活動を気軽に保護者の方が見学してもらえるよう、更なる信頼関係の構築をする。
- 利用人数が多い場合は「時間を分ける」「可能な時は、小学部の設備を借りる」など行っていく。
- uni 主導で関係機関と会議を行う、連絡体制を整えることを検討する。
- 薬についての情報は、今回のアンケートの様に各家庭に配布し情報収集する。
- コロナ禍も落ち着いてきたので、保護者会を実施。
- 各種マニュアルを作成し、早急に子どもたちや保護者の方へ周知する。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

日々の活動へのご理解ご協力、またその活動や支援について評価をいただき、誠にありがとうございます。ただ、保護者の皆様からのご意見が少なかったこと認識のズレがあることも痛感しました。強みはさらに伸ばし、改善点は対策を早急に取り組んで少しずつでも良い方向に進めていきます。「子どもたちのために」と向上心に溢れている素敵なスタッフと共に、試行錯誤をしながらこれからも挑戦していきますので、どうぞよろしく願いいたします。

事業所名 放課後等デイサービスクリームソーダ単位2 (中高部)

担当者 山本 洋平